

# 消 火 器 具 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング	防 火 管理者	防火 太郎 ㊞
所 在	東京都港区〇〇 1 - 2 - 3	立会者	立会 次郎 ㊞
点検種別	機 器 点 検	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日
点 検 者	資格 第 1 種 番号	点 検 者	社名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111 住所 千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9
	氏名	所 属 会 社	
	株式会社〇〇 ㊞		

点 検 項 目		点 検 結 果						判 定	不 良 内 容	措 置 内 容
		消 火 器 の 種 別								
		A	B	C	D	E	F			
機 器 点 検										
設 置 状 況	設 置 場 所	①	①					1	通路障害 (3F南通路)	位置変更
	設 置 間 隔	○	①					1	歩行距離オーバー	位置変更
	適 応 性	○	①					○		
	耐 震 措 置	/	/					/		
表 示 ・ 標 識		○	○					○		
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	①	○					1	下部発錆 (1F車庫)	備考 1
	安 全 栓 の 封	①	①					2	損傷 (1F受付)	質量確認復元
	安 全 栓	①	○					1	脱落 (5F食堂)	内部及び機能確認復
	使用済みの表示装置	○	○					○		
	押し金具・レバー等	①	①					2	著しい損傷 (1F車庫)	備考 2
	キ ャ ッ プ	○	○					1	著しい損傷 (RF電気室)	備考 2
	ホ ー ス	/	○					○		C02については質量
	ノズル・ホーン・ノズル栓	/	/					/		
	指 示 圧 力 計	/	/					○		
	圧 力 調 整 器	○	○					○		
安 全 弁	/	/					○			
保 持 装 置	○	○					○			
車 輪 ( 車 載 式 )	/	/					/			
ガ ス 導 入 管 ( 車 載 式 )	/	/					/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本・ 体内 容器 筒等	本体容器	○	①				1	容器内部の発錆	備考 3
		内筒等	/	/				/		
		液面表示	/	/				/		
		消薬 火剤	性状	①	○			○	固化 (3F事務室)	備考 4
			消火薬剤量	○	○			○		
		加圧用ガス容器		①	/			1	ガス量不足 (3F車庫)	備考 5
		カッター・押し金具		①	/			1	作動不良 (5F食堂)	注油調整
		ホース		○	○			○		
		開閉式ノズル・切替式ノズル		/	/			/		
		指示圧力計		/	○			/		
		使用済みの表示装置		/	/			/		
		圧力調整器		/	/			/		
		安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)		○	○			○		
		粉上り防止用封板		○	○			○		
	機 能	パッキン		①	/			1	封坂破損 (5F事務室)	備考 6
サイホン管・ガス導入管			○	○			○			
ろ過網			○	○			○			
放射能力			○	○			○			
消火器の耐圧性能		①	○				1	漏水 (2F通路)	備考 7	
簡 易 消 火 具	外 形		/	/	/	/	/	○		
	水 量 等		/	/	/	/	/	○		
備 考	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったので、塗装して復元した。(00.00)									
	2. 同型式のホース、ホーン、ノズルに取り替えた。(00.00)									
考	3. 同類のもの全数 (3本) について確認の結果、他に異常はなかった。									
	当該消火器は、耐圧性能確認の結果異常はなかったので、内部を塗装して復元した。 (00.00)									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名		
	秤量計	W-250	H24.3.01	〇〇計器 (株)	耐圧試験機	AB-C	H25.5.01	〇〇工業		
	圧力計	G-15	H25.5.01	〇〇計器(株)	ストップウォッチ	SEK-10	H26.6.01	(株)〇〇社		

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外形 粉末 (ガス加圧式)	15	15	13	2	
外形 強化液 (蓄圧式)	15	15	15	0	
外形 二酸化炭素	3	3	2	1	
内部及び機能 強化液	15	4	1	3	
内部及び機能 粉末	15	2	1	1	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。  
2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。  
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 屋内消火栓設備点検票

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 ㊞		
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 ㊞		
点検種別	機器・総合		点検年月日	平成26年12月1日～平成26年12月1日		
点検者	資格第1種 番号	氏名 株式会社〇〇 ㊞	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111		
	所属 会社		住所 千葉県松戸市蔵本町99999			
点検設備名	ポンプ	製造者名 株式会社〇〇製作所	電動機	製造者名 〇〇電機株式会社		
		型式等 〇〇B-II型		型式等 〇BA-I型		
点検項目	点 検 結 果			措置内容		
	種別・容量等の内容					判定
機 器 点 検						
水源	貯水槽	種別 FRP 据置水槽	○			
	水量	5.2 m <sup>3</sup>	○			
	水 状		○			
	給水装置	ボールタップ方式	○			
	水位計		/			
	圧力計		/			
	バルブ類		○			
加圧送水装置	ポンプ電動機の制御装置	周囲の状況	地下1階ポンプ室	○		
		外形	ユニット式 EPM1-25.5D	○		
		表示		⊗	電源回路(断)	入(00.00)
		電圧計・電流計	常 AC204 V 締203V 9.5 A	○		
		開閉器・スイッチ類	NFB30A	⊗	電源回路(断)	入(00.00)
		ヒューズ類	操作回路 5 A	○		
		継電器		○		
		表示灯		○		
		結線接続		○		
		接地	D種接地	○		
予備品等		⊗	なし	補充(00.00)		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 機 装 置	ポ 動 装 置	起 操 作 部	直接	周囲の状況	制御盤	○		
			外 形		押ボタン	○		
			表 示			○		
			機 能			○		
		遠 隔 操 作 部	遠	周囲の状況	消火栓組込	○		
			外 形		自火報発信機	○		
			表 示			○		
			機 能		専 用 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">兼 用</span>	○		
		装 起 動 部	遠	周囲の状況	マイクロスイッチ	/		
			外 形			/		
			機 能			/		
		置 起 動 機 能	開	圧カスイッチ	設定圧力	MP a	/	
	閉		起動用圧力タンク		MP a	/		
	機 能			作動圧力	MP a	/		
	プ 動 機	外 形		三相誘導直入起動	○			
		回 転 軸		3 0 0 0 r p m	○			
		軸 受 部		密封式	○			
		軸 継 手		直結式	○			
		機 能		三相誘導直入起動	○			
	ポ 方 ン プ	外 形		50A×300ℓ/□□×59.5m×5.5□	○			
		回 転 軸		3 0 0 0 r p m	○			
		軸 受 部		密封式	○			
		グラント部			⊗	漏水型	増やし締め調整	
		連成計・圧力計		㊦ -0.03 MPa ㊧ 0.58 MPa	○			
		性 能		0.58 MP a 300 ℓ/min	○			
	呼 水 装 置	呼 水 槽		鋼板製 F P T - 0 5 5 0 ℓ	○			
		バルブ類		仕切弁×1, 逆止弁×1	○			
自動給水装置			ボールタップ方式 25A	○				
減水警報装置			フロート方式	○				
フ ー ト 弁			N F T P - 5 0	/				
性能試験装置		F A 2 - 3 2	○					
高架水槽方式			MP a	/				
圧力水槽方式			MP a	/				
減圧のための措置		減圧弁アダプタB1F~2F6台	/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管・管継手		主管(開)		○			
	支持金具・つり金具				○			
	バルブ類		止水弁Z20-40 逆止弁VCSD10-40		○			
	ろ過装置				/			
屋	逃し配管		15A オリフィス F0302		○			
	消火栓箱	周囲の状況	B1F×2, 1F×2, 2F, 3F×3 計10台		⊗	3F北側操作障害	机除去 (0.00)	
		外形	露出型×10		○			
		表示			○			
内消火栓	ホース・ノズル	外形	ホース 15 m 20	ノズル径 13 mm	○			
		操作性			/			
	消火栓開閉弁	ホースの耐圧性能	2010年製×20本		×	不良5本	5本取替 (0.00)	
		表示灯	専用 (兼用)		○			
箱等	降下装置	始動表示灯			/			
		使用方法の表示			○			
		周囲の状況			○			
		外形			○			
耐震措置	機能	表示灯			○			
		表示			○			
		機能			○			
		機能			○			
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置	1秒		○			
		表示・警報等	1F火災受信機・警報盤		○			
		電動機の運転電流	15.9 A		○			
		運転状況			○			
高架水槽方式・圧力水槽方式	放水	放水圧力	RF 0.34 MPa		○			
		放水量	203 l/min		○			
		減圧のための措置			/			
		減圧のための措置			/			
備考	放水試験は5F北側消火栓を用いて屋上で実施した。 1. 加圧送水装置・制御盤・型式ABC-1 ○○会社製、1995年製 2. 性能試験時：電圧200V、電流25A							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトゲージ	P-15	H26.6.01	○○計器(株)				
	絶縁抵抗計	3213	H25.5.01	○○電機(株)				
	回転計	C-1	H24.3.01	○○計器(株)				

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 自動火災報知設備点検票

名称	〇〇ビルディング	防火管理者	防火 太郎 <span style="float: right;">㊞</span>
所在	東京都港区〇〇 1-2-3	立会者	立会 次郎 <span style="float: right;">㊞</span>
点検種別	機器・総合	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 平成 26 年 12 月 15 日
点検者	資格 第 2 種 番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111
	氏名	所属会社	住所 千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9
点検設備名	受信機	製造者名	〇〇防災株式会社 ABC-123
		型式等	受第62-12号 (蓄積式)

点検項目	点検結果			措置内容	
	種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検					
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形表示	1.2AH	○		
	※端子電圧	25 V	○		
	※切替装置		○		
	※充電装置		○		
	※結線接続		○		
受信機	周囲の状況	1階 防災センター	○		
	外形表示	P型 1級	○		
	警戒区域の表示装置	13/15	○		
	電圧計	28 V	○		
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	1 A	○		
	※継電器		○		
	表示灯		○		
	通話装置		○		
	※結線接続		○		
中継器	接 地	D種接地工事	○		
	附属装置	屋内消火栓、放送運動	○		
	※火災表示等	蓄積式		○	
		アナログ式		/	
		二信号式		/	
		その他		/	
	※注意表示		/		
回路導通		⊗	表示10、終端器不良 交換 (00.00)		
設定表示温度等		/			
感知器作動等の表示		/			
予備品等		○			

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		⊗	BIF機械室変形	備考1	
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分		⊗	3F会議室間仕切変更	備考2
		感 知 区 域		○		
	適 応 性		○			
	機 能 障 害		○			
	※ 熱 感 知 器	※ スポット型	差動 定温(再) 熱アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	⊗	8F No. 1423 作業不良	備考3
			熱電対式・熱半導体式		○	
	器	感 知 線 型		○		
	※ 煙 感 知 器	※ スポット型	イオン 光電 アナログ	⊗	BIF 倉庫 作業不良	備考4
分 離 型			○			
※ 炎 感 知 器		赤 外 線 紫 外 線	○			
※多信号感知器・複合式感知器			○			
発 信 機	遠隔試験機能を有する感知器		○			
	周 囲 の 状 況		○			
	外 形	P 型 1級	/			
	表 示		/			
	押しボタン・送受話器		/			
音 響 装 置	表 示 灯	AC24V LED	/			
	外 形	放送設備運動省略	○			
	取 付 状 態	同上	○			
	音 圧 等	同上	○			
	鳴 動 方 式	一 斉 区 分 相 互 再 鳴 動	○			
※ 蓄 積 機 能	熱13秒・煙58秒	○				
※ 二 信 号 機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/						
	受信機の火災表示		/						
	受信機の注意表示		/						
	受信機・中継器の制御機能・電路		/						
	感 知 器		/						
	感知器回路・ベル回路		/						
無 線 機 能			/						
総 合 点 検									
同 時 作 動			○						
※ 煙感知器等の感度			○						
地区音響装置の音圧	放送設備連動で省略		/						
※ 総 合 作 動			○						
備 考	主音響 91dB 附属装置 移報 (誘導灯・警報会社) 運動 (屋内消火栓・放送設備) 1. BIF機会室 1個形のため交換する 2. 3F 会議室間仕切変更のため交換する 3. 8F No. 1423 不良のため交換 No. 5321 00月00日完了 4. BIF倉庫光電式 不良のため交換 00月00日完了  整備・修理 西山西郎 甲-4 東京都 1234 所属会社 ○○防災株式会社 昭和00年0月0日交付 東京都千代田区大手町1-2-3 平成00年0月00日 TEL: (0000)0000								
	測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。





警 戒 区 域 番 号 No.	名 称	感 知 器																※ 地 区 音 響 装 置	発 信 機	点 検 結 果
		差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ロ グ ス ポ ット 型	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ット 型	ス ポ ット 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式		光 電 式		イ オ ン 化 ア ナ ロ グ 式		光 電 式		光 電 ア ナ ロ グ 式			
			非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積				
123456	223456 32345678	114	224	324	424	524	624	724	824	924	123	223	323	423	523	623	723	823	923	○
323456	423456 52345678	148	248	348	448	548	648	748	848	948	162	262	362	462	562	662	762	862	962	×
623456	723456 823456	143	243	343	443	543	643	743	843	943	127	227	327	427	527	627	727	827	927	⊗
124359	224359 324359	132	232	332	432	532	632	732	832	932	125	225	325	425	525	625	725	825	925	/
合 計		537	947	1347	1747	2147	2547	2947	3347	3747	537	937	1337	1737	2137	2537	2937	3337	3737	
備 考																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。  
 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。  
 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

## 誘 導 灯 及 び 誘 導 標 識 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング				防 火 管 理 者	防火 太郎 (印)		
所 在	東京都港区〇〇 1 - 2 - 3				立 会 者	立会 次郎 (印)		
点検種別	機 器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日				
点 検 者	資格 第 2 種 番号		点 検 者 社 名	いろはにビルサービス株式会社				
	氏名			TEL 111-111-1111				
	株式会社〇〇 (印)		所 属 会 社	千葉県松戸市蔵本町 9 9 9 9 9				
点 検 項 目	点 検 結 果						措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容			判 定	不 良 内 容			
	避 難 口	通 路	客 席					
機 器 点 検								
誘 導 灯	外箱・表示面	種 類	○	○	/	○		
		視認障害等	1台	2台	/	⊗	間仕切りによる	備考1
		外 形	2台	○	/	⊗	パネル枠変形	備考2
		表 示	○	○	/	○		
	非常電源 (内蔵型)	外 形	○	1台	/	⊗	漏液	備考3
		表 示	○	○	/	○		
		機 能	○	○	/	○		
	光 源	1台	○	/	⊗	蛍光灯ちらつき	交換 (00.00)	
	点 検 ス イ ッ チ	○	○	/	○			
	ヒ ュ ー ズ 類	○	○	/	○			
結 線 接 続	○	○	/	○				
信号 装置 等	外 形	○	○	/	○			
	結 線 接 続	○	○	/	○			
	機 能	○	○	/	○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘 導 標	外 形	○	○	/	○			
	視 認 障 害 等	○	○	/	○			
	採 光 又 は 照 明	○	○	/	○			
	※表示面の輝度	○	○	/	○			
	※設置場所の照度	○	○	/	○			
	※※ヒューズ類	○	○	/	○			
	※※結線接続	○	○	/	○			
識	※※※非常電源	外形	○	○	/	○		
		表示	○	○	/	○		
		機能	○	○	/	○		
備 考	<p>1. 00月00日 ○○電気株式会社にて増設</p> <p>2. 00月00日 ○○電気株式会社にて交換済</p> <p>3. 00月00日 ○○電気株式会社にて交換済</p> <p>4. 設置個数</p> <p>避難口 10個</p> <p>通路 30個</p>							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回路計	M型	H24.3.01	(株)○○ 社				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第28条の2第1項第3号並びに第28条の3第4項第3号の2及び第10号に規定する蓄光式誘導標識、「誘導灯及び誘導標識の基準」（平成11年消防庁告示第2号）第5第3号（5）に規定する高輝度蓄光式誘導標識に限る。
  - 票中※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識に限る。
  - 票中※※※印のあるものは、電気エネルギーにより光を発する誘導標識のうち、内蔵型の電源を有するものに限る。

# 誘導灯一覧表

〇〇ビルディング

000000000001-01-00-(2014-12)

頁. 1

設置階 及び 設置場所	避難口 誘導灯				避難口 誘導灯		室内/通路 誘導灯				階段 誘導灯				判 定	特記事項
	大 片 面	大 両 面	中 片 面	中 両 面	小 片 面	小 両 面	中 片 面	中 両 面	小 片 面	小 両 面						
てすと	1				1											
合 計	1				1											
備 考																

### 防火戸・防火ダンパー等連動設備点検票

名称	〇〇ビルディング	防火管理者	防火 太郎 ㊟
所在	東京都港区〇〇1-2-3	立会者	立会 次郎 ㊟
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 平成 26 年 12 月 1 日
点検者	資格 第2種 番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111
	氏名		
点検設備名	防火戸・防火ダンパー等連動設備	製造者名	能美防災株式会社
		型式等	FAP121 受第3~12号 1993年 ○△×

点検項目	点検結果			措置内容	
	種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検					
常用電源	専用回路	1階 管理室分電盤	○		
	表示		○		
	切替状況		○		
連動制御	予備電源・非常電源 (内蔵型のものに限る)	外形	Nicd 20-S104A 古河 2012年製	○	
		表示	DC24V 1.65Ah 鑑予第12-7号	○	
		※端子電圧	27 V	○	
		※切替装置		○	
		※充電装置		○	
	※結線接続		○		
御及び中継器	周囲の状況	1階 管理室	○		
	外形	壁理込型	○		
	表示	防災監視盤	○		
	制御区域の表示装置	2/9	○		
	電圧計	LED V	○		
	スイッチ類		○		
	ヒューズ類	電源回路 3 A	○		
	※継電器		○		
	表示灯		○		
	※結線接続		○		
接	地	D 種接地工事	○		
	※火災表示等	蓄積式	○		
		アナログ式	○		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、良の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄及び措置内容欄はその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 6 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

連動制御器及び中継器	※ 火災表示等	二信号式		/			
		その他		/			
	※ 注意表示			/			
	回路導通		自動監視		○		
	設定表示温度等			/			
	感知器作動等の表示			/			
	音響装置			/	○		
感知器	予備品等			/	○		
	警 戒 状 況	外形		/	○		
		無設置部分		/	○		
		設置位置		/	○		
		適応性		/	○		
		機能障害		/	○		
	※熱感知スポット型		差動 定温(再) 熱アナログ		/		
	※ 煙感知器	スポット型	イオン 光電 アナログ		○		
		分離型		/			
	※多信号感知器・複合式感知器			/			
遠隔試験機能を有する感知器			/				
※蓄積機能		制御盤 50秒		○			
二信号機能			/				
自動試験機能	予備電源			/			
	連動制御器の火災表示			/			
	連動制御器の注意表示			/			
	連動制御器及び中継器の制御機能・電路			/			
	感知器			/			
	感知器回線			/			
連動中継器			/				
端末機器	周囲の状況			/	○		
	外形			/	○		
	表示			/	○		
	連動作動状況			/	○		
	手動起動装置			/	○		
復帰			/	○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、良の場合は○印を、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄及び措置内容欄はその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。







## 非常照明器具点検票 (設置階 階)

名称	〇〇ビルディング				防火管理者	防火 太郎 ㊟		
所在	東京都港区〇〇1-2-3				立会者	立会 次郎 ㊟		
点検種別	機器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日				
点検者	資格	番号	点検者所属会社	社名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111				
	氏名	㊟		住所 千葉県松戸市蔵本町9999				
点検項目	点検結果				判定	不良内容	措置内容	
	種別・容量等の内容							
外観点検								
非常電源 (内蔵型)	外形表示				○			
	外形表示				○			
照明障害表示				○				
機器点検								
光源				○				
点検スイッチ				○				
ヒューズ類				○				
結線接続				○				
非常電源				○				
備考			1F	2F	3F	4F	計	
	バルブ球	20W	1				1	
	バルブ球	40W	2				2	
	蛍光灯	40W			2		2	
	ハロゲン球	30W		4	3	4	11	
	ハロゲン球	13W			2	1	2	
別紙備考参照								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 判定欄には、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
5 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
6 非常電源点検票及び配線点検票を添付すること。ただし非常電源を内蔵しているものにあつては、配線点検票のみを添付すること。  
7 この点検票は、各階ごとに別用紙とすること。

## 防 犯 警 報 設 備 点 検 票

名 称	〇〇ビルディング		防 火 管理 者	防火 太郎 ㊞	
所 在	東京都港区〇〇1-2-3		立 会 者	立会 次郎 ㊞	
点検種別	㊞ 機器		点検年月日	年 月 日 ~ 平成 26 年 12 月 1 日	
点 検 者	資格	番号	点 検 者 所 属 会 社	社 名 いろはにビルサービス株式会社 TEL 111-111-1111	
	氏名	㊞		住 所 千葉県松戸市蔵本町99999	
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者 双興電気(株)	型式等	7396 S44年	
移 信	㊞ 有		無	警察 ・ 警備会社 ・ 関係者	
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		判 定		
機 器 点 検					
非 常 電 源 ・ 予 備 電 源 ／ 内 蔵 型	外 形		／		
	表 示		／		
	端 子 電 圧	V	／		
	切 替 装 置		／		
	充 電 装 置		／		
	結 線 接 続		／		
受 信 機 ・ 中 継 器	周 囲 の 状 況	1階管理室	○		
	外 形	壁掛型	○		
	警 戒 区 域 表 示 装 置	59/60	○		
	電 圧 計		／		
	ス イ ッ チ 類		○		
	表 示		○		
	予 備 品 等		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	5A	○		
	継 電 器		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地		／		
外 部 移 報 信 号 装 置		／			
警 報 表 示		○			
リ モ コ ン 装 置	遅延 遅延	秒	／		
検 出 器	外 形		／		
	警 戒 未 警 戒 部 分		／		
	検 出 区 域		／		
	区 域 適 応 性		／		
	機 能 障 害		／		
※ 検 出 器			／		

非常 押 釦	周囲の状況	2階～9階 各居室内	○					
	外形	押ボタン	○					
	※非常押釦		○					
	音響装置							
音 響 装 置	外形	150・ベル	○					
	取付状態	天井理込	○					
	音量等		○					
	鳴動方式	一斉 区分	○					
備考	<p>崎705, 708, 805号室の室外表示灯不点灯のため改修が必要です。</p> <p>※201, 205, 208, 210, 301, 401, 402, 403, 405, 408, 501, 502, 506, 508, 602, 608, 703, 801 802, 803, 901号室不在のため未点検です。</p>							
測定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
5 ※印のあるものにあつては、（その3）の設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

表示回路		設置							数		点検結果	設置内容
番号	名称	検出器							非常押釦	音響装置		
		マグネットSW	赤外線式	熱線式	超音波式	ガラス破壊式	シヤッタセンサ	その他				
	201								1	1	／	
	202								1		○	
	203								1		○	
	205								1		／	
	206								1		○	
	207								1		○	
	208								1		／	
	210								1		／	
	211								1		○	
	212								1		○	
	301								1	1	／	
	302								1		○	
	303								1		○	
	305								1		○	
	306								1		○	
	合計								15	2		
備考												

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 受信機の表示回路ごとに数量を記入すること。  
3 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および設置内容は設置内容欄に記入すること。  
記入できない場合は、「備考」欄に詳細を記入する。

## 非常電話設備点検票

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 ㊞		
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 ㊞		
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~ 年 月 日		
点検者	資格	番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社		
	氏名	㊞		TEL 111-111-1111	千葉県松戸市蔵本町9999	
点検 設備名	製造者名	能美防災(株)		型式等	EA-17	
	設備内容	操作部	1 台	設置場所	各階	
		回線数	53 / 60 回線	子機	53 台	
点検項目	点検結果				措置内容	
	種別・容量等の内容		判定	不良内容		
機 器 点 検						
予備電源 非常電源 (内蔵型)	外形	自火報備考参照		○		
	表示	自火報備考参照		○		
親機	周囲の状況	1階防災センター		○		
	外形	デスク型		○		
	電圧計	LED v		○		
	スイッチ類			○		
子機	表示			○		
	周囲の状況	各階総合盤内		○		
	外形	理込型		○		
	スイッチ類	フック式		○		
予備電源	表示			○		
	端子電圧	LED v		○		
	切替装置			○		
	充電装置			○		
	結線接続			○		
総 合 点 検						
親機	スイッチ類	押ボタン		○		
	ヒューズ類			○		
	継電器			○		
	表示灯			○		
	選局	発信			○	
		着信			○	
子機	通話	相互通話		○		
	結線接続			○		

- 備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

子 機	スイッチ類	フック式縦型			○			
	表示灯				○			
	選局	発信				○		
		着信				○		
	通話	相互呼出			○			
結線接続				○				
備 考	異常なし							
測 定 機 器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考 1 点検設備名及び点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 簡易自動消火装置点検票

フード・ダクト用 (レンジ用)  
フライヤー用

名称	〇〇ビルディング		防火 管理者	防火 太郎 ㊞	
所在	東京都港区〇〇1-2-3		立会者	立会 次郎 ㊞	
点検種別	機器		点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日	
点検者	資格	番号	点検者 社名	いろはにビルサービス株式会社	
	氏名			TEL 111-111-1111	
		㊞	所属 会社	千葉県松戸市蔵本町9999	
点検項目	点 検 結 果			措 置 内 容	
	種 別 ・ 容 量 等 の 内 容				
外 観 点 検					
装 置 本 体	周囲の状況	地下1階店舗内 惣菜厨房		○	
	消火薬剤貯蔵容器	6kg×5	31ℓ×5	○	
	安全装置			○	
	指示圧力計			○	
	電源	AC100V		○	
	接地	D種接地工事		○	
	外形	壁掛露出型		○	
	表示			○	
	表示灯	LED		○	
体	作動部	容器上部取付		○	
	手動起動装置	体下部 押ボタン×10		○	
感知器	ダクト×3、フード×3		○		
配線			○		
ノズル	レンジ・フード×10、ダクト・フード×10		○		
導管	銅管×2		○		
ガス遮断弁	露出型		○		
ダンパー			/		
遠隔起動装置	理込型 押ボタン×3		○		
			/		
			/		
機 器 点 検					
装 置 本 体	容器本体			○	
	消火薬剤	粉末×5 強化液×5		○	
	加圧用ガス容器			/	
	作動部	電磁ソレノイド		○	
	手動起動装置	押ボタン		○	
警報装置	電子ブザー		○		

- 備考 1 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



感	知	器			○																								
ガ	ス	遮	断	弁			○																						
導				管			○																						
ダ	ン	パ		一			/																						
連	動	機		構			○																						
自	動	報	盤	移	報		○																						
空	調	停		止			○																						
							/																						
備	製造者 ユージー (株)																												
	連動停止機器 EF-2 EF-9 EF-31 (排風機) 自動ガス遮断装置 (YS-C80)																												
考	異常なし																												
測 定 機 器	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名	機	器	名	型	式	校	正	年	月	日	製	造	者	名	

備考 1 点検結果の種別等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
2 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



## 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

平成 26 年 12 月 31 日

港区消防署  
消防署長

殿

届出者

住 所 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号

氏 名 千代田 太郎

印

電話番号 03-1234-5678

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

防火対象物	所在地	東京都港区〇〇1-2-3				
	名称	〇〇ビルディング				
	用途	(16)項イ(遊技場、飲食店、事務所)				
	構造・規模	鉄筋鉄骨コンクリート 造地上		7 階地下		2 階
点検期間	床面積		1,500 m <sup>2</sup>	延べ面積		12,000 m <sup>2</sup>
	平成 26 年 12 月から 平成 26 年 12 月まで ( 年 月から 年 月まで)					
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		消火器具 自動火災報知設備 防火戸・防火ダンパー等連動設備				
点検票		別添のとおり				
点検者	住所	千葉県松戸市蔵本町99999			社名	いろはにビルサービス株式会社
	氏名	株式会社〇〇			電話番号	111-111-1111
	点検資格	消防士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況
			甲・種類 乙	都道府県	年月日 第 号	受講地 受講年月
	点検資格	消防設備点検資格者	種類	交付年月日	再講習受講状況	
			特・第1・第2種	年月日 第 号	受講年 月	年 月
※受付欄		※経過欄			※備考	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 点検者が複数の場合は、別記様式第3に記入し、添付すること。  
3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
4 ※印欄は、記入しないこと。  
5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を( )へ記入すること。  
6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社(会社以外の法人に所属する場合は当該法人)に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

名称	〇〇ビルディング		防火管理者	防火 太郎 (印)	
所在地	東京都港区〇〇1-2-3		点検実施者	いろはにビルサービス株式会社	
点検種別	<del>機器点検</del> ・ <del>総合点検</del> ・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	平成 26 年 12 月 1 日 ~ 年 月 日		
設備名	点検結果		措置内容	立会者	
	判定	不良内容			
消火器具	(良)・不良	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったため、塗装して復元した。(00.00) 2. 同型式のホース、ホーン、ノズルに取り替えた。(00.00) 3. 同類のもの全数(3本)について確認の結果、他に異常はなかった。 当?消火器は、耐圧性能確認の結果異常はなかった		立会 次郎 (印)	
消火器具	良・(不良)	1. 耐圧性能確認の結果異常はなかったため、内部を塗装して復元した。		(印)	
屋内消火栓設備	(良)・不良	放水試験は5F北側消火栓を用いて屋上で実施した。 1. 加圧送水装置・制御盤・型式ABC-1 〇〇会社製、1995年製 2. 性能試験時：電圧200V、電流25A		立会 次郎 (印)	
誘導灯及び誘導標識	(良)・不良	1. 00月00日 〇〇電気株式会社にて増設 2. 00月00日 〇〇電気株式会社にて交換済 3. 00月00日 〇〇電気株式会社にて交換済		立会 次郎 (印)	
	良・不良			(印)	
	良・不良			(印)	

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

点 検 者					設 備 名		
住所	千葉県松戸市蔵本町99999			社 名	いろはにビルサービス株式会社		
氏名	株式会社〇〇			電話番号	111-111-1111		
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講 年月		
		第 1 種		年月日	年 月		
		第 2 種		第 号	年 月		
住所				社 名			
氏名				電話番号			
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講 年月		
		第 1 種		年月日	年 月		
		第 2 種		第 号	年 月		
住所				社 名			
氏名				電話番号			
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況		
		甲・種類 乙	都道府県	交付番号	受講地	受講年月	
				年月日	都道府県	年月	
		第 号					
	消防設備点検資格者	種類		交付年月日	再講習受講状況		
		特 種		交付番号	受講 年月		
		第 1 種		年月日	年 月		
		第 2 種		第 号	年 月		

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。  
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年・番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月等を記入すること。